

平成29事業年度

# 決算報告書

自：平成29年4月1日

至：平成30年3月31日

国立大学法人島根大学

平成29年度 決算報告書

国立大学法人 島根大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,794	10,887	93	(注1)
施設整備費補助金	169	169	△0	
船舶建造費補助金	—	—	—	
施設整備資金貸付金償還時補助金	—	—	—	
補助金等収入	226	393	167	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	35	35	—	
自己収入	21,891	23,044	1,153	
授業料、入学料及び検定料収入	3,453	3,389	△64	(注3)
附属病院収入	17,721	18,742	1,022	(注4)
財産処分収入	—	34	34	(注5)
雑収入	717	878	162	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,395	1,645	250	(注7)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金	48	48	—	
貸付回収金	—	—	—	
承継剰余金	—	—	—	
旧法人承継積立金	—	—	—	
目的積立金取崩	—	—	—	
計	34,558	36,222	1,664	
支出				
業務費	31,241	31,729	488	
教育研究経費	14,152	13,949	△202	(注8)
診療経費	17,089	17,779	690	(注9)
施設整備費	253	253	△0	
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	226	393	167	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,395	1,357	△38	(注11)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	1,443	1,438	△6	(注12)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	34	34	(注13)
計	34,558	35,204	645	
収入-支出	0	1,018	1,018	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計があわない場合があります。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当の追加交付等があったため、予算額に比して決算額が93百万円多額となっております。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階で予定していなかった補助金等の交付があったため、予算額に比して決算額が167百万円多額となっております。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階との人数の差異等により、予算額に比して決算額が64百万円少額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、病床稼働率の増加及び手術件数の増加等により、予算額に比して決算額が1,022百万円多額となっております。
- (注5) 財産処分収入については、当初予算段階では計上していなかった南田町団地を譲渡したことにより、予算額に比して決算額が34百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、予算段階で見込んでいなかった保育料収入の増等により、予算額に比して決算額が162百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が250百万円多額となっております。
- (注8) 教育研究経費については、効率的な事業実施を行ったこと等により、予算額に比して決算額が202百万円少額となっております。
- (注9) 診療経費については、病床稼働率の増加及び手術件数の増加等に伴い、医薬品、診療用消耗品等の費用が増加したこと及び人件費が増加したこと等により、予算額に比して決算額が690百万円多額となっております。
- (注10) 補助金等については、(注2)に記した理由により、予算額に比して決算額が167百万円多額となっております。
- (注11) 産学連携等研究費及び寄附金事業費等については、次年度への繰越等により、予算額に比して決算額が38百万円少額となっております。
- (注12) 長期借入金償還金については、利率が予定より下回ったことにより、予算額に比して決算額が6百万円少額となっております。
- (注13) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、(注5)の理由により、予算額に比して決算額が34百万円多額となっております。